

長崎南環状線を整備する目的

長崎市の道路網は平坦地が乏しいという地形的要因から、一般交通が都市中心部を通過せざるを得ない状況であるため、市内の幹線道路では慢性的な交通渋滞が生じ、都市機能を著しく低下させております。

これを解消するため、長崎県では、環状道路を計画・整備することで都市内の交通を適切に導入・分散し、円滑化を図ります。また、長崎自動車道と長崎港の港湾施設が結びつくことで物流の効率化が向上し、地域の振興や活性化へ大きく貢献することが期待されます。

今回整備する長崎南環状線は、長崎市の新戸町ICより分岐し、江川町までの約5.2kmの自動車専用道路として整備を進めるものです。



長崎県広域道路網マスタープラン

本県では、高規格幹線道路の整備と併せ、広域レベルの社会交流を支え、地域間の連携を促進する地域高規格道路や広域的な幹線道路網の整備を計画的に進めるために広域道路整備基本計画を策定しています。

県内二大都市である長崎市・佐世保市間を1時間、周辺市町から生活圏中心都市までを1時間で結ぶ、県内2時間交通圏の確立を目指して積極的な道路整備を進めています。



【問い合わせ先】

長崎県 長崎振興局 建設部 道路建設課

〒852-8134 長崎県長崎市大橋町11番1号 TEL : 095-844-2181 FAX : 095-849-3427

平成29年3月作成

主要地方道

長崎南環状線 (都市計画道路 長崎外環状線)

長崎市新戸町～江川町

地域の活力を支える道づくり



長崎南環状線の概要

諸元

- 区間
長崎市新戸町～江川町
- 道路規格
第1種 第4級:自動車専用道路
- 設計速度
V=60km/h
- 延長
約5.2km



がんばく
らんばちゃん

①交通渋滞の解消・緩和

長崎市への自動車交通の集中に伴い、交通渋滞が都市部に集中しています。江川交差点では混雑時平均旅行速度が20～30km/hと低いですが、長崎南環状線を整備することで、交通を分散し渋滞解消が期待されます。



②安全性の向上

現在、国道499号では交通事故が多発していますが、長崎南環状線を整備することで、交通の集中が緩和され交通事故の危険性が軽減、安全性の向上が期待されます。



路線	交差点名	市・町名	発件数
1	国道206号 茂里町交差点	長崎市茂里町	45
3	国道206号 岩屋橋交差点	長崎市大橋町	38
4	国道206号 北部郵便局前交差点	長崎市川口町	37
6	国道34号 馬町交差点	長崎市馬町	34
7	国道202号 長崎駅南口交差点	長崎市大黒町	34
11	国道499号 江川交差点	長崎市江川町	32
13	国道34号 新大工交差点	長崎市桜馬場	27
14	国道202号 大黒町交差点	長崎市大黒町	26
17	国道206号 銭座町電停先交差点	長崎市目覚町	25
19	国道499号 常盤町交差点	長崎市常盤町	24
20	国道499号 小ヶ倉交差点	長崎市小ヶ倉二丁目	24

交通事故多発交差点箇所 (H22～H26)

③救急搬送の向上

長崎市内の病院への搬送において、現状では渋滞箇所が多く、救急患者の搬送を阻害しています。長崎南環状線を整備することで、迅速な救急搬送を支援します。



南環状線を利用することで、渋滞交差点を避けて長崎大学病院などへの搬送が可能となります。



④地域振興

長崎南環状線を整備することで、長崎市南部地域と長崎市中心部の連絡時間が短縮され、運輸業の効率化および長崎市南部の観光客増加が期待されます。

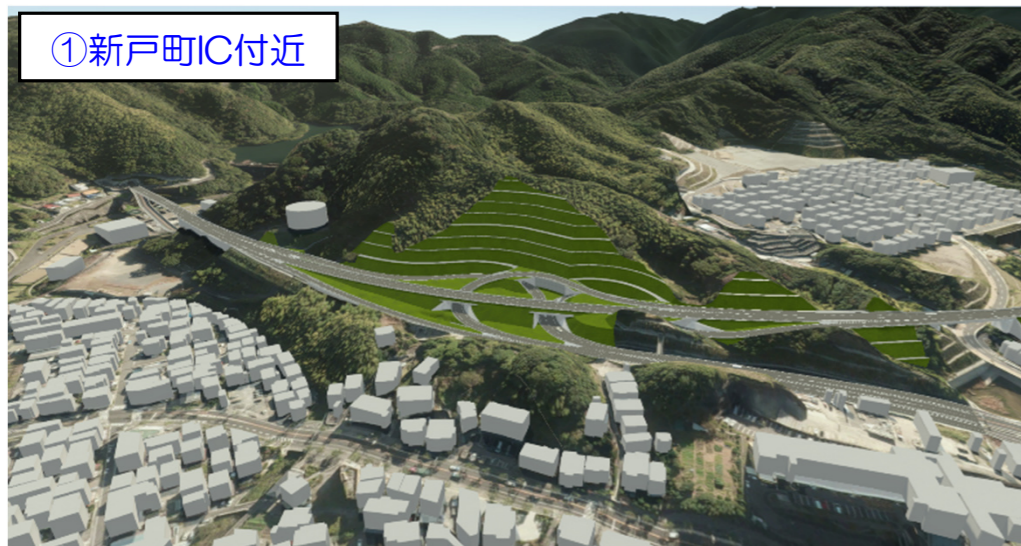


道路計画(ルート概要)



整備後のイメージ

①新戸町IC付近



②鹿尾ダム付近



③江川交差点付近

